



第 55 号
編集・発行
信州大学附属図書館
繊維学部図書館
平成18年3月31日

CONTENTS

繊維学部図書館ハイキングクラブ	繊維学部図書館長	三浦 幹彦	(2)
新 OPAC について			(3)
図書館通信	告知板		(7)
	図書館日誌		(7)
編集後記			(7)

Library(電子版)はインターネットでも提供しています。
URLは <http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/seni/online.html> です。

繊維学部図書館ハイキングクラブ

三浦幹彦

繊維学部図書館には、ハイキングクラブがある。部員は、私を含めて図書館員 3 名に家族（小学生）1 名が加わった総勢 4 名からなり、部員の年齢差が 50 歳近くもある大変おもしろいクラブである。山が雪に覆われた冬期を除いて、ほぼ月 1 回のペースで、他の参加者を募集しながら、日帰りハイキングを楽しんでいる。

このクラブ誕生の詳しい経緯は忘れてしまったが、図書館で昼食会を行った時に、里山歩きの話しが出て、天気の良い日にハイキングに出かけようということになったのが始まりだったと思う。最初は、私が適当な候補地をいくつか提案し、その中から行き先を決めることになった。太郎山、霧ガ峰など数箇所を候補地に選んだが、最終的に青木村の子壇嶺岳に決まった。子壇嶺岳への 4 つのハイキングコース（森田編：「上田・小県郡・塩田平の山々の登山ルート案内」、長野県勤労者山岳連盟上田コマクサ山の会）のうち、比較的ポピュラーな村松コースを選んだ。前々日に降った雨のせいで途中の急登箇所が滑り、春の陽気を満喫するつもりハイキングが、かなりハードな登山に変わってしまった。しかし、子壇嶺岳山頂から眺めた素晴らしい景色が、この苦しみに打ち勝ち、帰りの車の中では、次回のハイキング計画が進んでいたのである。こうして、繊維学部図書館ハイキングクラブの活動は今日まで続いている。その後、2000m を越える山々へも足を伸ばしているが、部員の間では、この最初の子壇嶺岳が最もきつかったとされている。

ハイキングを続ける中で、根子岳と四阿山を縦走した時は、四阿山中で県警ヘリコプターによる遭難救助の場に遭遇した。雨で橋が無くなっていた川を渡るのに苦労したこともある。蓼科山に出かけたときは、山頂で 2、3 メートル先しか見えないほどの濃霧と立っているのが辛いほどの強風に苦しめられたあげく、雨に襲われながら將軍平まで岩を下るといった散々な目にあった。しかし、これらは例外で、ほとんどの場合、ハイキングの楽しさを満喫している。コース上に立ち塞がり歓迎してくれるカモシカとにらめっこをしたり、我々だけで楽しむのが申し訳ないほどの花で染まった高原を散策したりしている。全てを忘れて山頂からの景色を楽しみながらきれいな空気と弁当をあわせて食べている。田沢温泉から林道を歩いて十観山まで登った時は、上田に滞在していた当時の松本旭図書館の A 部長にも加わってもらった。

最初は、ほとんどが運動靴であった部員も、いつの間にか本格的な登山靴に変わっている。ハイキングの服装もそれなりのものになってきた。歩いている途中で必ず、「あと何分」、「もう歩きたくない」と言葉を発している小学生の部員も、他の部員と一緒に、上田周辺のほとんどの里山を歩き、2000m 級の山々も登ってしまった。

振り返ってみると、このハイキングクラブは、私にとって繊維学部図書館を基盤とした大事なパーソナルネットワークの一部であった。ただ、今年 4 月から、部員の松本への転勤、私の繊維学部図書館長の退任があり、このクラブがどのように変わるか予想がつかない。

繊維学部図書館長退任の挨拶のつもりがハイキングクラブの紹介となってしまった。図書館の電子化が進む中で、各地で図書館の役割の見直しが行われている。大学図書館は、学生や教職員に雑誌や本の情報を提供する場所だけでなく、そこを利用する人と人とのネットワーク作りやコミュニケーションの場も提供する必要があるのではないだろうか。

OPACについて

信州大学の蔵書を調べるには、OPACが最も基本的なツールです。簡易検索、詳細検索が出来ます。下記URLからご利用ください。またiモード検索も利用できます。

(<http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/opc/>)

iモード (<http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/nbp/>)

OPACのトップページは「簡易検索画面」です。左側にあるボタンで「詳細検索画面」を選択できます。(繊維学部図書館は1990年以前に受入れた図書は、OPACでは検索できないこともあります。カードでの検索となります)

簡易検索画面

このボタンで詳細検索画面に移ります。

信州大学附属図書館 総合目録データベースWWW検索サービス
ヘルプ | 多言語表示の仕方 | English version here

Home

簡易検索画面

資料区分 : 全資料 図書 雑誌 視聴覚資料
和洋種別 : すべて 和書のみ 洋書のみ
検索対象館室 : 全館 松本共同図書館 教育学部図書館 医学部図書館
工学部図書館 農学部図書館 繊維学部図書館

タイトル・ワード: _____
著者名: _____
出版者: _____
件名: _____

一覧表示順 : タイトル を 昇順 で表示

一覧に表示する件数は 20 件/頁とし、最初の 200 件まで検索します。

検索開始 検索値クリア

詳細検索画面

信州大学附属図書館 総合目録データベースWWW検索サービス
ヘルプ | 多言語表示の仕方 | English version here

Home

詳細検索画面

資料区分 : 全資料 図書 雑誌 視聴覚資料
和洋種別 : すべて 和書のみ 洋書のみ
検索対象館室 : 全館 松本共同図書館 教育学部図書館 医学部図書館
工学部図書館 農学部図書館 繊維学部図書館

タイトル・ワード: _____
フルタイトル: _____
著者名: _____
出版者: _____
出版年(西暦): _____ ~ _____
ISBN/ISSN: _____
件名: _____
NACID: _____
図書ID: _____
請求記号: _____ 一覧表示

一覧表示順 : タイトル を 昇順 で表示

一覧に表示する件数は 20 件/頁とし、最初の 200 件まで検索します。

検索開始 検索値クリア

* Webcat Plus 検索対象として利用可能な項目。

OPACについて

検索語の入力方法

① 基本

タイトルや著者名を先頭の文字から全て入力する。

例 「自律分散をめざすロボットシステム」

キーワードとなる用語をスペースで区切って入力する。

例 「自律 分散 ロボット システム」

区切って入力すると AND検索 をします。

トランケーション記号を使う。

例 「自律分散*」 「*ロボットシステム」

「*」を付けると前方一致、後方一致検索をします。

② 検索語補助機能

検索語は「漢字」「ひらがな」「カタカナ」のいずれも入力できます。

英字の小文字、大文字のどちらでも入力可能。データベース中のデータの
小文字、大文字に関係ない。

伸ばす音（長音）は検索対象として認識しない。長音を除いた状態で検索する。
(コンピューターなど)

著者名は、姓と名の間に 必ず スペース を入れる。

外国人が著者の場合は、翻訳本であっても原綴りどおりに入力する。(検索もれを防ぐ)

③ ストップワードについて

ストップワードとは、検索語として利用すると検索効率が悪くなるため、あらかじめ検索語として利用しないように定めた語のこと。

具体的には、欧米語における冠詞、前置詞、接続詞など。

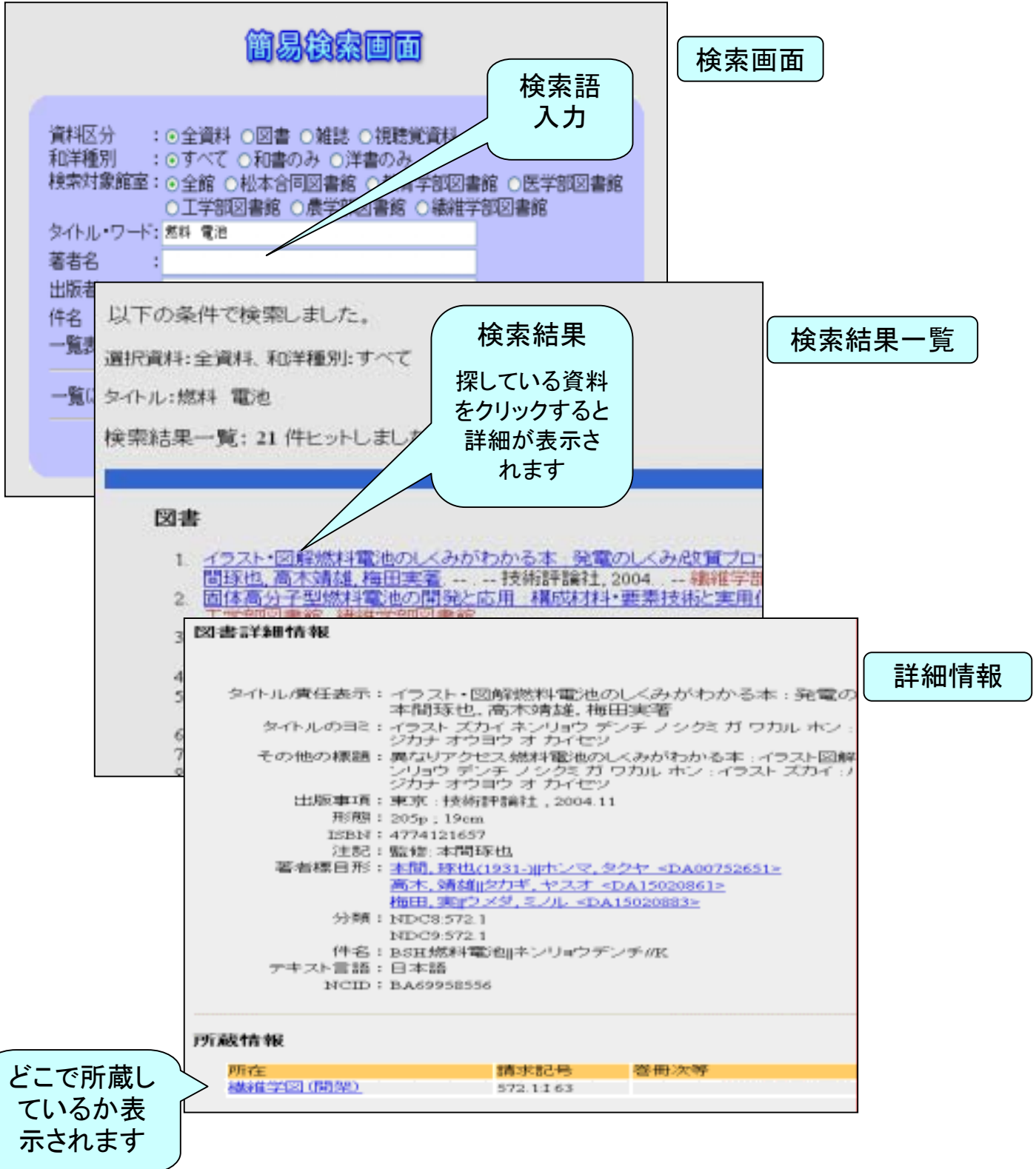
例) the, an, and, of, to, など

詳しくはOPACトップページの「ヘルプ」を参照してください。

OPACについて

蔵書検索は以下のような画面の流れになっています。

「検索画面」→「検索結果一覧」→「詳細情報」
図書の場合



OPACについて

雑誌の場合

(画面の流れは図書と同じですので詳細情報の説明をします)

雑誌詳細情報

タイトル/責任表示: 繊維機械学会誌 = Journal of the Textile Machinery Society of Japan
タイトルのヨミ: セノイ キカイ ガッカイン
その他の標題: 異なりアクセス 繊維機械学会誌『セノイ キカイガク カイン』
巻次年月次: 25巻4号 (昭47.4)-
出版事項: 大阪: 日本繊維機械学会
ISSN: 03710580
注記: 25巻4号 (昭47.4)は「繊維工学 Journal of the Textile Machinery Society of Japan (the Textile Machinery Society of Japan(Transactions))」の合冊。個々に標題紙あり
著者標目形: [日本繊維機械学会](#)ニホン セノイ キカイ ガッカイ <DA01777454>
変遷注記: [継続前誌 繊維機械学会論文集 / 日本繊維機械学会 \[編\] = / the Textile Machinery Society of Japan \(Transactions\)](#)
[継続前誌 繊維工学 / 日本繊維機械学会 <AN00285881>](#)
変遷ファミリーID: 00152900
テキスト言語: 日本語
NCID: AN00285892

[\[受入情報へ\]](#)

所蔵情報

所在	所蔵巻号	所蔵年次
繊維学図(図書館)	25(4-12), 26-52, 53(1-9, 11-12), 54-57, 58(1-12)	1972-2005

変遷注記:

刊行途中にタイトルが変わったり、複数の雑誌に分かれたり、一つの雑誌に統一されたりしたことが表記されています。

所蔵している巻号が分かります。

カッコの中は号を表示しています。またハイフンでつながっているものは全て所蔵しています。+ がついている場合は、継続して受け入れていることを表しています。

例) 1-20,22-40+

告知板

ここでは図書館からの最新の情報をお知らせしています。
次号発行までのお知らせは、繊維学部図書館ホームページ
(<http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/seni/>) をご覧ください。

貸出条件の変更について

- ⇒ 4年生の貸出冊数上限を10冊に増やしました。
- ⇒ 予約が入っていないくて、返却期限内なら1回貸出更新(期間延長)できます。当該図書をお持ちのうえ、カウンターでお申し出ください。

SciFinder Scholar について

- ⇒ 4月から同時接続数上限が3ユーザになります。

図書館日誌

(10月～3月)

10/6	全学図書関係係長会議(第1回) [附属図書館会議室]	出席者－内海係長
10/28	Scopus & Science Direct 利用説明会 [大学院感性工学科棟 604]	
1/11	附属図書館館長会議(第3回) [SUNS]	出席者－三浦館長
2/21	全学図書関係係長会議(第2回) [附属図書館会議室]	出席者－内海係長
3/16	全学図書関係係長会議(第3回) [附属図書館会議室]	出席者－内海係長

編集後記

今回は館長の三浦先生より、楽しく、かつ今後の図書館運営に関して示唆に富む一文をご寄稿いただきました。超ご多忙にもかかわらず、本当にありがとうございました。また館長として、繊維学部図書館のために、多大なご尽力をいただきましたことに、重ねてお礼申し上げます。

4月からは新スタッフを加え、より一層のサービス充実に努める所存ですので、よろしく願い申し上げます。

利用者の皆様の声も Library に掲載したいと思っておりますので、ご意見・書評など何でもお寄せください。係員に直接、または E-mail でのご寄稿もお待ちしております。E-mail アドレスは以下のとおりです。

jfg0100@shinshu-u.ac.jp